

事業名		<b>沓岐子どもセンター(放課後等デイサービス事業)</b>			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	子ども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	児童家庭班			
	施策	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現			事業分類	1	公的関与	1	
	主要施策	①障害者福祉の充実			予 算 費 目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費		
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	心身に障害のある（療育が必要と思われる）児童及び保護者		身体又は知的に障害のある（療育が必要と思われる）者に対し、適正な療育（児童発達支援並びに放課後ディサービス）を提供することにより、利用者の自立の促進、生活の向上などを図る。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 沓岐子どもセンターにおいて、心身に障害のある（療育が必要と思われる）児童に対し、日常生活における基本動作及び集団生活への順応等を通園の方法により指導育成する。 ①事業実施日は、月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く） ②利用定員は1日10人以内 ③事業内容は、保育士、作業療法士等により、生活指導（更正相談、援助等）創作活動・療育指導・機能訓練・介護方法の指導・社会適応訓練・日常生活訓練・健康チェック等利用者の心身の特性を踏まえて地域の保健、医療、福祉サービスとの連携を図りながら、総合的なサービスを提供する。 ④利用料は、厚生労働大臣が定める基準の範囲内において市長が定める。 今後の事業運営は、平成24年4月の児童福祉法等一部改正により、相談・訪問支援等の充実が必要不可欠となる。								
事業期間	平成 14 年度 ~ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等	沓岐子どもセンター条例・沓岐子どもセンター運営要綱・沓岐子どもセンター苦情処理対策実施要綱								
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		13,423		10,235		12,461			
財源内訳	国・県支出金		4,128		3,360		4,072		
	地方債								
	その他特定財源		5,869		4,480		5,431		
	一般財源		3,426		2,395		2,958		
人件費（千円）		8,616		5,744		5,744			
内訳	職員（人・千円）		人 0						
	嘱託（人・千円）		3.00 人 8,616		2.00 5,744		2.00 5,744		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	年間利用者総数		人	2,261	2,300	1,666	1,700	1,700
	②	療育・更正への支援者利用回数		回数	858	900	628	650	650
	③	開設日数		日	204	200	163	180	180
設定理由									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	療育相談も取り込んだ通園サービスであり、自立支援法・児童福祉法による制度事業として位置づけられており、国や県の制度に沿った事業。対象となる者、利用児童も多い状況にあり、ニーズも高い。				
	<p>説明</p> <p>適切で指導・更正支援を行っている事から、貢献度は非常に高い。                      作業療法士を配置することによって、より専門的な事業内容の充実と成果の向上が図られている。                      療育を必要と思われる（診断のつかない）児童に対しての療育が制度化され、平成26年3月1日に相談支援事業所も設置し、身近な地域での支援体制強化と相談業務・訪問支援の充実が必要不可欠となった。</p>				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	こどもの発達、療育、子育てに悩む親が増加している状況のなかで、療育相談を含め、こどもの福祉・子育てに関する種々の相談ができる拠点としての機能を果たしている。				
	<p>説明</p> <p>コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない                      手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある</p> <p>通所デイとしての施設であるが、週1回療育の場を家庭保育の子ども達へ開放した事により、子育て支援の場として多くの利用があっている。</p>				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	さらに充実した相談・訪問事業の体制整備充実を図る。療育支援に対する専門的な知識・技能を持つ資格者（言語聴覚士、作業療法士、臨床心理士 等）の配置に努める。			

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		一時保育事業			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	こども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	児童家庭班			
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現			事業分類	1	公的関与	7	
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費		
個別計画名	梶崎市次世代育成支援行動計画（後期計画）								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	家庭での保育を受けている、0歳から就学前の子ども、専業主婦家庭等		核家族化の進展による保護者の育児に対する心理的及び肉体的負担の解消、急病や就労形態の多様化等に伴う一時的な保育需要に対応することで、専業主婦家庭等に対する子育て支援を行う。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 一時保育を下記の認可保育所で実施し、保育所在園児と共に生活指導をうけたり、創作活動をする中で人間性を養う。 【実施保育所】 武生水保育所・勝本保育所・芦辺保育所・八幡保育所・石田保育所・筒城保育所 【保育料金（1日利用の場合）】 0歳児 2,000円 1・2歳児 1,500円 3歳以上 1,000円								
事業期間		平成 15 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		梶崎市一時保育事業実施要綱							
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		7,625		8,585		9,000			
財源内訳	国・県支出金	4,160		4,271		4,332			
	地方債								
	その他特定財源	3,010		2,178		2,502			
	一般財源	455		2,136		2,166			
人件費（千円）		583		583		583			
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	583	0.10 人	583	0.10 人	583		
	嘱託（人・千円）	人	0			人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	年間利用者数		箇所	2,098	2,000	1,467	2,000	2,000
	②								
	③								
設定理由									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	家庭保育をしている保護者の一時的な勤務や保護者の病気等、市民のニーズは高く子育て支援の大きな役割を占めている。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
効率性	在園児の中に一時保育の園児が入る事によって室内が狭くなり、保育に支障をきたす園も出ている。又、園によっては利用希望日の変更等に対応している。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	認可保育所への入園とちがって、利用制限がないので役割が大きい。				
	説明				
個別評価	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	説明	一時保育希望者の増加に伴い、臨時雇いの保育士確保が困難となり、職員の負担が大きい。			
総合評価		<b>A</b>	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	保育施設整備 子ども・子育て支援法による幼児教育・保育制度設計等への対応			

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止					
	意見等						

事務事業評価シート

整理番号

32004

事業名		特例地域型保育給付事業 (へき地保育所)				作成日		28 年 5 月 16 日			
実施方法		<input checked="checked" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名		こども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	＜ 3 ＞安心、ゆとりのある福祉社会の実現				その他の該当する位置付け	班名		児童家庭班		
	施 策	( 4 ) 心豊かな人が育つまちづくり～教育・文化・スポーツ～					事業分類	1	公的関与		7
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実						予 算 費 目	会 計		一般会計
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款		民生費		
個別計画名		①児童福祉費 ②児童福祉費 目 保 育 所 費									
行財政改革大綱上の位置づけ		推進施策	( 1 ) サービスの向上のための事務事業等の見直し								
		重点事項	③ 公共施設の適切な設置・運営								
市民の参画・協働の手段											
事業の 対象 ・ 目的 ・ 内容	対象 (誰を、何を)			目的 (どういう状態にしたいのか)							
	交通条件及び自然的、経済的、文化的諸条件に恵まれない地における 3歳から就学前までの保育に欠ける児童			保育を要する児童に対し、必要な保育を行い、これらの児童の福祉の増進を図る。							
事業内容 (どのような方法で、何を行うのか)											
3歳から就学前の児童の生活指導・創作活動・自己の力を十分に発揮できるような環境づくりをし、人間形成の基礎が培えるようにする。 【保育所名】 渡良保育所・柳田保育所・沼津保育所・志原保育所・初山保育所・三島保育所(大島保・長島保・原島保) 【通常保育】 ○保育時間：平日8:00～15:00土曜日(第1・3・5)8:00～11:00○保育料：0円～3,700円 【預かり保育】 ○保育時間：平日、土曜(7:30～18:00)                          ○保育料：0円～10,700円 【一時預預かり保育】 ・ ・ ・ 日額 800円											
事業期間		平成 15 年度 ~ 平成 年度 ( 年間 )			<input checked="checked" type="checkbox"/> 期間設定なし						
根拠法令・要綱等		梶崎市へき地保育所設置条例・梶崎市へき地保育所保育料徴収条例									
事業費 / 年度		平成 26 年度 (決算)		平成 27 年度 (決算)		平成 28 年度 (予算)					
直接事業費 (千円)		70,844		68,389		81,506					
財 源 内 訳	国・県支出金		12,000		98,101		93,100				
	地 方 債										
	その他特定財源		8,045		6,717		2,463				
	一般財源		50,799								
人件費 (千円)		40,378		40,378		43,250					
内 訳	職員 (人・千円)		2.00 人    11,658		2.00 人    11,658		2.00 人    11,658				
	嘱託 (人・千円)		10.00 人    28,720		10.00 人    28,720		11.00 人    31,592				
活 動 ・ 成 果 指 標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単 位	26 年度 (実績)	27 年度 (実績)		28 年度 (目標)		29 年度 (目標)		
	① 入園児数 (月平均)		人	118	110	118		110		110	
	②										
	③										
設定理由		へき地保育所の入園児数は年々減少傾向にある。 平成 19 年度からは午後 6 時までの預かり保育を 2 園で実施 (柳田・志原保育所) 平成 25 年度からは渡良保育所での預かり保育を実施 平成 28 年度から沼津保育所・初山保育所での預かり保育を実施。									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	へき地保育所の役割は大きく、近所に友達がない分、保育所での仲間づくりができる。 また、経費等の面で民間参入が見込めない状況であり、本事業継続は不可欠ではあるが、入所児童の減少や平成27年4月施行の子ども・子育て支援法に併せて、現在沓崎市子ども・子育て会議において認可保育所・公立幼稚園のあり方と伴に事業の見直しを含め議論いただいている最中。				
	施策の実現のため必要な事業か <input checked="" type="checkbox"/> 必要である <input type="checkbox"/> 一部必要でない <input type="checkbox"/> 必要でない 目的を達成するための事業内容となっているか <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 一部なっていない <input type="checkbox"/> なっていない 施策の中で類似・重複した事務事業がないか <input checked="" type="checkbox"/> 重複はない <input type="checkbox"/> 一部重複している <input type="checkbox"/> 重複している 事業継続により成果の向上が図られるか <input checked="" type="checkbox"/> 図られる <input type="checkbox"/> 一部図られない <input type="checkbox"/> 図られない				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか <input checked="" type="checkbox"/> 実施された <input type="checkbox"/> 一部未実施 <input type="checkbox"/> 実施されなかった 成果指標は達成したか <input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成 <input type="checkbox"/> 一部未達成 <input type="checkbox"/> 達成しなかった				
	へき地保育所のうち、3ヶ所の保育所で保育時間延長の預かり保育を実施している。 平成23年度 柳田保育所 24名 志原保育所 11名 平成24年度 柳田保育所 24名 志原保育所 12名 平成25年度 柳田保育所 20名 志原保育所 15名 渡良保育所 8名 平成26年度 柳田保育所 30名 志原保育所 32名 渡良保育所 27名				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input type="checkbox"/> 余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある				
	平成27年4月施行の子ども・子育て支援法に併せて、現在沓崎市子ども・子育て会議において認可保育所・公立幼稚園のあり方と伴に、事業の見直しを含め議論いただいている最中。 認可保育所の0、1、2歳児の希望者が多い分、預かり保育をしている3ヶ所の保育所で入所出来ないものが、改善の余地がある。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	3	4	3	2	
総合評価		B		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討	
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	平成27年4月施行の子ども・子育て支援法の対応と、限られた人員で、保育の質の向上を図る。 沓崎市子ども・子育て会議において、今後の認可保育所・公立幼稚園のあり方のなかで、本事業の見直しを含めた答申を受けている。			

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		出産祝い金支給事業			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	こども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	児童家庭班			
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現			事業分類	1	公的関与	9	
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費		
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	出生児 第2子目から支給		次世代を担う若者の定住化を奨励し、家庭における生活の安定と幸せな地域づくりを進め、市勢の繁栄と住民福祉の向上に寄与する。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 市に住所を有する者が出産し、その後引き続き3年以上本市に居住する意志がある時、その出生児の保護者に支給する。 第2子 30,000円 第3子以降 100,000円 【経過措置】・勝本町しあわせライフ条例（H28年4月まで）								
事業期間		平成 15年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		吉岐市出産祝金支給条例・吉岐市出産祝金支給条例施行規則							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		9,540		10,350		11,600			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		9,540		10,350		11,600		
人件費（千円）		583		583		583			
内訳	職員（人・千円）		0.10 人	583	0.10 人	583	0.10 人	583	
	嘱託（人・千円）		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 目標 実績		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	出産祝金支給該当児数		人	136	150	148	150	150
	②								
	③								
設定理由	出産適齢期の人口減や結婚の晩婚化、未婚率増のためか出生児が減少傾向にあるが、期間合計特殊出生率は全国平均を上回る状況にある。								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	全国的に出生率が低下しており、その歯止めとなるよう国も色々な政策を実施・検討している。 過疎化著しい吉崎市としてもこれに準ずる必要がある。				
	説明	若者の定住化の推進と出生率低下抑制としての成果、効果が期待できる。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	期間合計特殊出生率は全国平均を上回る状況にあり、139名出生該当者があった。 旧制度 旧勝本町分9名分				
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある 人口減による過疎化に少しでも歯止めをかけるためにも、この助成は必要である。 今後少子化対策として内容の充実等検討が必要。			
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	合併前の経過措置の祝い金支給（勝本町）が続いていたが、平成28年4月には終了となった。この制度だけで、過疎化に歯止めがかかるとは考えられないが、一定の抑止効果はあると思われるので、今後も市としての祝金制度は継続したい。 他に有効な方策があるならば、内容の充実等検討する必要がある			

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	



事業名		地域子育て支援拠点事業			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名				
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名				
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現			事業分類	1	公的関与	7	
	主要施策	②地域における子育て支援サービスの充実			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費		
個別計画名	沓崎市次世代育成支援行動計画（後期計画）								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	子育て家庭の親とその子ども		家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等といった問題が生じている。このため、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的とする。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）								
【一般型】（沓岐子どもセンター） ・常設のセンターを開設し、子育て家庭の親とその子どもが気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、相互に交流を図る場を提供する。  【一般型】（かざはや広場） ・平成23年度より勝本町「かざはや」にて「かざはや広場」を開設。 ・運営を沓崎市社会福祉協議会に委託									
事業期間		平成 21 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		地域子育て支援拠点事業実施要綱							
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）			
直接事業費（千円）		13,716		14,980		13,856			
財源内訳	国・県支出金		9,084		9,084		9,084		
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		4,632		5,896		4,772		
人件費（千円）		2,872		2,872		2,872			
内訳	職員（人・千円）		人 0		人 0		人 0		
	嘱託（人・千円）		1.00 人 2,872		1.00 人 2,872		1.00 人 2,872		
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）			単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）
	①	参加人数【子どもセンター】		人	8,352	10,000	8,225	10,000	10,000
	②	参加人数【かざはやひろば】		人	4,048	4,200	4,213	4,200	4,200
	③								
設定理由		平成23年度から開設した「かざはや広場」も定着している。							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
説明	子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等といった問題が生じており、利用者数も増加傾向にある。 結婚・妊娠・出産・子育て支援に対する切れ目のないワンストップ相談窓口の継続的開設と地域支援の充実が不可欠				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
説明	地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちをサポートする。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明	子育てに悩む親が増加している状況のなかで、本事業により種々の相談や子育て世代の親同士のコミュニケーションがとれる拠点としての機能を果たしている。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
説明	子育て支援の拠点として、多くの利用があっている。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	平成27年4月子ども・子育て支援法施行以降、さらに充実した支援体制の確保、確立を図る。			

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		認可外保育所施設ほのぼの育成事業				作成日	28年 5月 16日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	こども家庭課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	児童家庭班		
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現				事業分類	1	公的関与	7
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実				予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	認可外保育施設							
	目的（どういう状態にしたいのか）	認可外保育施設に入所している児童の健康管理のため							
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	認可外保育施設に入所している児童の健康管理のため、嘱託医を配置し、内科健康診断や歯科健康診断を受けられるようにする。 【内科健康診断】 一般医師報酬 @42,600 補助（県1/2市1/2） 年2回健康診断実施 【歯科健康診断】 歯科医師報酬 園児1人当たり1,600円（県800円市800円） 年1回健康診断実施							
事業期間	平成 15年度 ~ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等	認可外保育施設ほのぼの育成事業実施要領								
事業費 / 年度	平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）				
直接事業費（千円）	52		52		59				
財源内訳	国・県支出金	23		22		29			
	地方債								
	その他特定財源								
一般財源	29		30		30				
人件費（千円）	287		287		287				
内訳	職員（人・千円）	人	0	人	0	人	0		
	嘱託（人・千円）	0.10 人	287	0.10 人	287	0.05 人	287		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 目標	28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	内科健康診断・歯科健康診断受診者数	人	22	30	18	30	30	
	②								
	③								
設定理由	認可外保育施設（ひまわり保育園）入所児の内科・歯科検診延べ受診児数								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	吉岐市内の児童で幼稚園・保育所へ在籍している児童は内科・歯科の健康診断が義務づけられ受診しているの で、認可外保育施設園児も同様に健康診断を受診させなければならない。				
	説明	園の嘱託医を配置し、健康診断をうけることによって、施設内の感染症等の広がりを防ぐことができる。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	これまで経営者負担のため、実施がされていなかったが、平成19年度から県1/2、市1/2の補助で、各認可外 保育施設で実施されるようになり、乳幼児福祉の充実が図られている。				
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある 市営の認可保育所で対応できない子ども達を受け入れ、市の保育行政の一役を担っている認可外保育施設であり、そこに通所中の子どもたちの健やかな成長のためにも必要である。			
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	平成26年度から本事業の補助対象施設が1か所となった。 平成27年4月からの子ども・子育て支援法施行においても、本事業は継続され存続している。			

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		認可保育所運営事業			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	こども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	児童家庭班			
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現			事業分類	1	公的関与	7	
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンピニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費		
個別計画名	沓崎市次世代育成支援行動計画								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(1) サービスの向上のための事務事業等の見直し							
	重点事項	③ 公共施設の適切な設置・運営							
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	0歳～就学前までの保育に欠ける児童及びその保護者		保護者が働いていたり、病気等の為、家庭において十分保育する事が出来ない児童を、保護者に代わって保育をする。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）								
祝日、日曜及び年末年始を除く、午前7時30分～午後6時までの保育時間で、市内6ヶ所の公立保育所と1ヶ所の私立保育所で実施。 【保育所名・定員】武生水保育所130名・勝本保育所70名・芦辺保育所105名・八幡保育所60名・石田保育所100名・筒城保育所40名・沓崎保育園（私立）50名 【保育料】所得によって8段階に区分される。									
事業期間		平成 15年度 ～ 平成 年度（年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		沓崎市保育所条例・沓崎市保育所条例施行規則・沓崎市保育の実施に関する条例・沓崎市保育の実施に関する条例施行規則・沓崎市立保育所苦情処理							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		606,364		531,808		668,301			
財源内訳	国・県支出金		51,925		55,940		57,116		
	地方債								
	その他特定財源		116,756		107,578		102,199		
	一般財源		437,683		368,290		508,986		
人件費（千円）		332,320		314,833					
内訳	職員（人・千円）		24.00 人	139,896	21.00 人	122,409	21.00 人	122,409	
	嘱託（人・千円）		67.00 人	192,424	67.00 人	192,424	67.00 人	192,424	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	① 保育所入所児数（月平均）			人	539	560	555	560	560
	②								
	③								
設定理由		低年齢児の待機児童が発生（最高4名）している。 平成27年4月施行の子ども・子育て支援法施行に向け、現在沓崎市子ども・子育て会議に於いて、公立幼稚園・公立認可保育所・へき地保育所の運営のあり方について答申を得ている。							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input type="checkbox"/> 適当である	<input checked="" type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
説明	市外では、民間サービスが主流であるが、本事業では、民間参入が少ないため、行政が中心になり実施するものである。 幼稚園と伴にあり方について検討中である。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
説明	民間参入が見込めない本事業にとって事業継続は不可欠である。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明	定員を満たさない保育所もあり、地域間の格差を生じている。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input type="checkbox"/> 余地はない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低年齢児（0歳～3歳）の入所希望が多く、一時保育の園児を受け入れることが困難な状況になりつつある。</li> <li>・定員を満たさない保育所への入所を勧めても、居住地、勤務場所等の関係もあり思うようにいかない。</li> <li>・入所希望保育所の地域間格差が生じている。</li> </ul>				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	3	4	3	3	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	運営方法やあり方等について、平成27年4月施行の子ども・子育て支援法への対応や幼保連携型認定こども園化等、壱岐市子ども・子育て会議においてご審議いただいている最中である。			

【2次評価】     対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		母子家庭等対策総合支援事業			作成日	28年 5月 16日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	こども家庭課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	児童家庭班		
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現			事業分類	1	公的関与	5
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実			予 算 費 目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費	
個別計画名								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策							
	重点事項							
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	母子家庭の母						
	目的（どういう状態にしたいのか）	無資格により、就職で十分な収入を得られない母子家庭の母親に対し、資格取得講座の費用を支給することで、母の能力開発を支持し、母子家庭の自立の促進を目的とする。						
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		母子家庭の母に対して、就労相談を実施するとともに、次の助成をし就労を支援する。 [自立支援教育訓練給付金] 母子家庭の母が就労のために受ける資格取得講座について、その費用の20%を助成する。（上限10万円）【※H28.4月～経費の60%（上限20万円）に改正】 [高等技能訓練促進費] 母子家庭の母が要件に該当する資格取得講座受講期間について、給付金を支給する。 非課税世帯 月額100,000円 課税世帯70,500円						
事業期間	平成 16年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等	岐阜市母子寡婦福祉法令・岐阜市母子家庭自立支援教育訓練給付金支給要綱・岐阜市常用雇用転換奨励金支給要綱							
事業費 / 年度	平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）	0		0		1,350			
財源内訳	国・県支出金	0				900		
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源	0		0		450		
人件費（千円）	0		287		287			
内訳	職員（人・千円）	人	0	人	0	人	0	
	嘱託（人・千円）	0.10 人	0	0.10 人	287	0.10 人	287	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	自立支援給付金	件	0	3	0	3	3
	②	高等技能訓練促進等	件	0	1	0	1	1
③								
設定理由	本事業は、母子家庭の母の自立支援促進のための国の制度であり、申請件数見込で設定している。 平成24年4月1日以降の修業者は、高等職業訓練促進給付金が（非課税世帯141千円→100千円）へ変更された。							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input type="checkbox"/> 重複していない	<input checked="" type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	全国的に離婚が多くなり母子・父子家庭が増えるなか、自立を促す為の制度として必要。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
有効性	就職が厳しい社会のなかで、この事業により、無資格の母の有利な就職につながる。少子化傾向に拍車がかかるなか、母子・父子家庭は増加傾向にあり事業の維持が必要である。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
達成度	毎年数人の事業申請・資格取得などがあるが、27年度は希望者0であった。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
効率性	毎年数人の事業申請・資格取得などがあるが、27年度は申請者0であった。				
	説明				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	3	4	3	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	就職に有利な資格を得ることができるこの事業は母子・父子家庭にとって有効な事業であるため、引き続き母子会員等やハローワークでの更なる事業の周知徹底を図る。			

【 2 次 評 価 】       対象       対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						



事業名		ひとり親家庭等生活支援事業				作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	こども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	児童家庭班			
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現				事業分類	1	公的関与		7
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実				予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費		
個別計画名										
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	母子・寡婦・父子の家庭								
	目的（どういう状態にしたいのか）	母子・寡婦・父子家庭が社会生活を営む上で必要な生活水準の確保。同じ立場の仲間同士が横のつながりを深め、励まし、支えあう場をもつ。								
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）	母子寡婦家庭の生活の安定と福祉の向上を図るとともに自立につながる諸制度について研究協議し、一層推進するため母子福祉団体の果たすべき役割と活力ある組織の強化を目指し、島内の母子寡婦会員並びに関係者が一同に集い、今後の母子寡婦福祉のあり方等について考え、更なる充実を図ることを目的としている。 下記の事業に対し補助を行い、活動を支援する。 ①会員がともに語り励ましあい、豊かな家庭を築く活動に対する補助。 ②母子福祉大会等への参加費に対する補助。								
事業期間	平成 15 年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等										
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）			平成 27 年度（決算）			平成 28 年度（予算）		
直接事業費（千円）		705			609			760		
財源内訳	国・県支出金	150			163			184		
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源	555			446			576		
人件費（千円）		287			287			287		
内訳	職員（人・千円）	人	0		人	0		人	0	
	嘱託（人・千円）	0.10 人	287		0.10 人	287		0.10 人	287	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)		29年度 (目標)	
	①	総会	人	38	40	18	40	40	40	
	②	研修会	人	102	200	148	200	200	200	
	③	交流会	人	93	120	90	120	120	120	
設定理由	高齢化等により年々会員数の減少がみられる。 弱い立場の仲間同士が支えあう事業として、積極的に研修会、交流会等を行い加入促進を図る。									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	母子・寡婦・父子家庭が多くなっている社会情勢の中で、弱い立場の仲間同士が支えあう事業として、場（機会）の提供を行う。				
	説明				
達成度	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
効率性	離婚による若い母子家庭が増える中、繋がりを広め自立への足がかりとなるようにする。				
	説明				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	研修会（県大会報告）・一人親家庭生活支援事業研修会・一人親交流事業（親子陶芸教室）等を事業計画どおり実施し、交流を深める事ができた。				
	説明				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	3	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	ひとり親家庭への周知徹底。加入促進			

【 2 次 評 価 】       対象       対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		放課後児童健全育成事業				作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	こども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	児童家庭班			
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現				事業分類	1	公的関与	7	
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実				予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費		
個別計画名	①児童福祉費 ②児童福祉総務費									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策	(2) 時代のニーズに即応した組織・機構の見直し								
	重点事項	② 外郭団体の活用推進								
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）				目的（どういう状態にしたいのか）					
	下校後に親の保護や指導を受けることのできないおおむね10歳未満の児童				家庭的雰囲気の中で規律、礼儀、健康、安全等の基本的な生活習慣を身につけ、学習することで、子育て支援と児童の健全な育成を図る。					
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）										
市が認めた育成クラブに委託し、対象児童を月曜から金曜までは下校時からおおむね午後6時まで、土曜日・春・夏・冬休みについては、おおむね午前9時から午後6時までの開設時間で、家庭生活及び社会生活において必要な規律、礼儀、健康、安全等の基本的な習慣を家庭的雰囲気の中で学習する場を提供する。										
事業期間		平成 17年度 ～ 平成 年度（ 年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		令和2年 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 令和11年度 令和12年度 令和13年度 令和14年度 令和15年度 令和16年度 令和17年度 令和18年度 令和19年度 令和20年度 令和21年度 令和22年度 令和23年度 令和24年度 令和25年度 令和26年度 令和27年度 令和28年度 令和29年度 令和30年度 令和31年度 令和32年度 令和33年度 令和34年度 令和35年度 令和36年度 令和37年度 令和38年度 令和39年度 令和40年度 令和41年度 令和42年度 令和43年度 令和44年度 令和45年度 令和46年度 令和47年度 令和48年度 令和49年度 令和50年度 令和51年度 令和52年度 令和53年度 令和54年度 令和55年度 令和56年度 令和57年度 令和58年度 令和59年度 令和60年度 令和61年度 令和62年度 令和63年度 令和64年度 令和65年度 令和66年度 令和67年度 令和68年度 令和69年度 令和70年度 令和71年度 令和72年度 令和73年度 令和74年度 令和75年度 令和76年度 令和77年度 令和78年度 令和79年度 令和80年度 令和81年度 令和82年度 令和83年度 令和84年度 令和85年度 令和86年度 令和87年度 令和88年度 令和89年度 令和90年度 令和91年度 令和92年度 令和93年度 令和94年度 令和95年度 令和96年度 令和97年度 令和98年度 令和99年度 令和100年度								
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）				
直接事業費（千円）		13,681		21,686		26,286				
財源内訳	国・県支出金		9,120		14,429		17,524			
	地方債									
	その他特定財源									
	一般財源		4,561		7,257		8,762			
人件費（千円）		58		58		58				
内訳	職員（人・千円）		0.01 人 58		0.01 人 58		0.01 人 58		58	
	嘱託（人・千円）		人 0		人 0		人 0		0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 目標 実績		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	クラブ数		箇所	5	6	5	6	6	
	②	登録児童数		人	163	192	113	150	150	
	③									
設定理由	各クラブ補助事業登録数。芦辺町つばさ敷地内に「芦辺スマイルクラブ」、郷ノ浦社協敷地内に「郷ノ浦スマイルクラブ」が完成し、H28. 4月から運営開始（※H28年4月現在、合計6施設）。登録児童数の算定方法について、H27年度から変更となったため、児童は減少している。									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
	説明	少子化や核家族化の進行、共稼ぎ家庭の増加により、子育て機能が低下し、母子・父子家庭等育児不安をかかえる家庭にとってニーズは高い。 民間サービスの少ない本市にとって、健全育成の観点からも必要な支援である。			
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
	説明	本事業により、育児と仕事の両立ができる子育て環境が整備され、引いては少子化対策にも有効である。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明	就労する保護者が増え、校区間をまたいでの利用希望児童数が増えている。 就学前や小学校高学年の児童の利用希望がある。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	説明	毎月利用登録者数による補助対象事業 零細な個人等での経営であり、助成額の引き下げは、経営を圧迫し、利用者への負担増となり、利用者が減少するので、子育て支援の低下をまねくため、これ以上のコスト削減はできない。			
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	授業の終了後や長期休業中等に、適切な遊び及び生活の場を与えて、児童の健全な育成を図る。 地域のニーズに合わせた放課後児童クラブの設置促進を図る必要がある。			

【2次評価】     対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		小規模保育事業B型（子どものための教育・保育給付費）			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	こども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	（2）福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	児童家庭班			
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現			事業分類	12	公的関与	7	
	主要施策	②地域における子育て支援サービスの充実			予 算 費 目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費		
個別計画名	彦岐市子ども子育て支援計画								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	定数19名以下の市の認可・確認を受けた施設に対して、その運営費の一部を補助する。		市の認可・確認を受けた認可外保育施設への運営費補助を実施し、保育の質及び量の確保を図り、子どもを安心して育てることができるような体制整備を図る。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）								
国が定めた各年齢児ごとの運営費単価に預かり人数を乗じた額から園において徴収した保育料を差し引いた額を運営費として補助する。									
事業期間		平成 23年度 ～ 平成 26年度（ 4年間）			<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		「国と自治体が一体的に取り組む待機児童解消『先取り』プロジェクト」							
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）			
直接事業費（千円）		7,881		78,782		87,368			
財源内訳	国・県支出金	5,910		59,087		70,869			
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	1,971		19,695		16,499			
人件費（千円）		291		291		291			
内訳	職員（人・千円）	0.05 人	291	0.05 人	291	0.05 人	291		
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 （事業計画の進捗状況・達成度を示す。）			単位	26年度 （実績）	27年度 目標 実績		28年度 （目標）	29年度 （目標）
	①	認可外保育施設運営費補助		人	16	19	55	19	19
	②								
	③								
設定理由	国庫補助事業区分による								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	子育て世代の保護者のニーズは高い。 国と自治体が一体となって、待機児童ゼロを目指すため、保育の質が確保できた認可外保育施設入所者のうち保育に欠ける児童の措置費を助成することによって、認可保育所化を目指し民間保育施設の充実を目指す。				
	説明	地域における子育てサービスの充実として必要不可欠である。			
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	当初他の認可外保育施設も視野に入れていたが、1件しか参加してもらえなかったが、平成26年度から他の2か所の認可外保育施設が、小規模保育施設運営費補助事業へ参加。現在、全3施設に補助を行っている。				
	説明	コストや業務量に見合った成果が得られたか <input checked="" type="checkbox"/> 得られた <input type="checkbox"/> 一部得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない 手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか <input checked="" type="checkbox"/> 余地はない <input type="checkbox"/> 一部余地がある <input type="checkbox"/> 余地がある			
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	3	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	平成27年の子ども・子育て支援法の施行により、本事業への取り組みは終了となる。			

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	

事業名		病児保育事業			作成日	28年 5月 16日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	こども家庭課		
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	児童家庭班		
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現			事業分類	3	公的関与	7
	主要施策	②地域における子育て支援サービスの充実			予算費目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費	
個別計画名	彦岐市次世代育成支援行動計画（後期計画）							
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策							
	重点事項							
市民の参画・協働の手段								
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）					
	原則生後4か月以上小学校3年生以下の児童 当面病状の急変は認められないが病気の回復に至っておらず、集団保育が困難かつ、家庭保育が困難な児童を対象とした保育		保護者の臨時的、突発的、専門的なニーズに的確に対応し、病児を抱えながらも、安心して働き続けることが可能な社会を目指す。					
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		市内に住所を有する生後4か月から小学校3年生までの児童のうち、当面症状の急変は認められないが病気の回復に至っておらず、集団保育等が困難であり、かつ保護者の勤務等の都合により家庭での保育を行うことが困難な児童を医療機関等に委託し事業を実施。					
事業期間		平成 24 年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
根拠法令・要綱等		彦岐市病児・病後児保育事業実施要綱						
事業費 / 年度		平成 26 年度（決算）		平成 27 年度（決算）		平成 28 年度（予算）		
直接事業費（千円）		6,805		6,790		7,937		
財源内訳	国・県支出金	4,597		4,526		4,572		
	地方債							
	その他特定財源							
	一般財源	2,208		2,264		3,365		
人件費（千円）		291		291		291		
内訳	職員（人・千円）	0.05 人	291	0.05 人	291	0.05 人	291	
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	病児保育	人	258	350	275	350	350
	②							
	③							
設定理由	国庫補助事業区分による							

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
説明	子育て世代の保護者のニーズは高い。 現在ぎ岐市内に於いて、実施しているところがなく、全国的に民間での採算は取れていない現状にある。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
説明	地域における子育てサービスの充実として必要不可欠である。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明	平成28年度は、30人/月程度の利用者を見込んでいる。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
説明	国の補助事業の活用及び、医療機関等に委託することによって民間の能力・施設の活用、コストに見合った成果の実現が図れた。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	3	4	
総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	医療機関との調整が必要だが、今後利用者数が更に増加すれば、利用定員の見直しが必要となる。			

【 2 次 評 価 】       対象       対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						



事業名		軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業				作成日	28年 5月 16日		
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	こども家庭課		
総合計画上の位置付け	基本指針	<3>安心、ゆとりのある福祉社会の実現				班名	児童家庭班		
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現				事業分類	1	公的関与	7
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実				予 算 費 目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想					款	民生費	
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）	身体障害者手帳交付対象とならない軽度又は中等度の聴覚障害児							
	目的（どういう状態にしたいのか）	音声言語能力の向上や等しく学び、成長できる環境を確保しコミュニケーション能力の成長と生活力の増進を図る							
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		新生児聴覚スクリーニングが2000年から、厚生労働省のモデル事業として始まり、長崎県では、10年前から全新生児を対象に聴覚を調べるスクリーニングが導入され、95～97%の高い実施率である。先天性難聴児には生後6か月までに精密聴力検査を経て、なるべく早期に補聴器を装着させ教育するようにすすめられるようになった。また人工内耳埋込術の年齢も年々低年齢化している。このような実態から、身体障害者手帳交付対象とならない、軽度又は中等度の聴覚障害のある児童に対して、補聴器購入費用の一部を助成し、音声言語能力の向上や等しく学び、成長できる環境を確保し、コミュニケーション能力の成長と生活力の増進を図る必要がある。							
事業期間	平成 25年度 ～ 平成 年度（年間）				<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等	壱岐市軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業実施要綱								
事業費 / 年度	平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）				
直接事業費（千円）	120		53		252				
財源内訳	国・県支出金	60		16		126			
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源	60		37		126			
人件費（千円）	58		58		58				
内訳	職員（人・千円）	0.01人	58	0.01人	58	0.01人	58		
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0		
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)	
	①	耳かけ型（イヤーマールド付）	人	2	1	1	1	1	
	②	耳あな型（オーダーメイド）	人	0	1	0	1	1	
	③								
設定理由	長崎県全体で年間40件程度の予定である。 壱岐市においても年間1～2件を予定。								

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
説明	全国的にも多くの自治体で実施されており、長崎県は平成25年度より軽度・中等度の難聴児を持つ親や難聴児支援団体の要望を受け実施。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
説明	補聴器の早期装用を促し、聴力の向上、言語の発達支援、周囲とのコミュニケーション障害及びそれに伴う情緒障害の改善が図られる。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明	平成25年度中に1件の申請があり、聴力の向上、言語の発達支援、周囲とのコミュニケーション障害及びそれに伴う情緒障害の改善が図られた。				
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
説明	補聴器（耐用年数約5年）は両耳で10万円程度と高額であるが、県と市で3分の1ずつ助成し、本人負担は「めがね並み」の3～4万円台となることにより、早期装用が促され、子の成長時にかかる生活環境及び生活力の向上等が図られる。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	4	4	4	
総合評価		A	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標				

【2次評価】  対象  対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		<b>彦岐市障害児通所入浴サービス事業</b>			作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他			課名	こども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～			班名	児童家庭班			
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現			事業分類	1	公的関与	5	
	主要施策	①児童、母子・父子福祉の充実			予算費目	会計	一般会計		
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫の宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想				款	民生費		
個別計画名									
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策								
	重点事項								
市民の参画・協働の手段									
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）						
	児童福祉法における放課後等デイサービスを利用している市内在住の在宅重度障害児（他法優先）		家族等の介助だけでは入浴困難な在宅の重度障害児に対し、定期的に通所で入浴する機会を提供することによって、障害児の健康維持及び福祉増進に寄与することを目的とする。						
	事業内容（どのような方法で、何を行うのか） 放課後等デイサービスを利用している市内在住の在宅重度障害児に対し、定期的に通所で入浴する機会を提供した際の入浴料を1回600円とする。 但し、世帯主、世帯員及び生計同一者の当該年度(4月から6月までの間の利用については、前年度とする。)の市民税が非課税である世帯、又は生活保護世帯については、全額を減免する。 ●対象者 児童福祉法における放課後等デイサービス事業利用者 ●委託料 600円×20日(週5日)×9月×2名 = 216,000円								
事業期間		平成 25 年度 ~ 平成 年度 ( 年間)			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
根拠法令・要綱等		彦岐市障害児通所入浴サービス事業実施要綱							
事業費 / 年度		平成 26 年度 (決算)		平成 27 年度 (決算)		平成 28 年度 (予算)			
直接事業費 (千円)		108		147		216			
財源内訳	国・県支出金								
	地方債								
	その他特定財源								
	一般財源		108		147		216		
人件費 (千円)		58		58		58			
内訳	職員 (人・千円)		0.01 人	58	0.01 人	58	0.01 人	58	
	嘱託 (人・千円)		人	0	人	0	人	0	
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)			単位	26年度 (実績)	27年度 (目標)		28年度 (目標)	29年度 (目標)
	①	入浴サービス利用児		人	1	2	2	2	2
	②								
	③								
設定理由									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
有効性	入浴サービスを実施することにより、家族等の介助だけでは入浴困難な在宅の重度障害児に対し、障害児の健康維持及び福祉増進を図り、また、家族等の介護負担軽減につながる。また、日中一時支援事業から放課後等デイサービスに移行した際、入浴サービスだけがなくなっているため、市民サービスが低下している。				
	在宅の身体障害者に対する訪問入浴サービス事業があるが、家庭内の浴室が手狭なこと、簡易入浴に係る浴槽を設置するスペースが屋内ないこと、経済的に恵まれておらず住宅改修が出来ないことなど、在宅での入浴が困難な障害児にとって利用できるサービスが他になく、家族の介護負担が非常に大きくなっている。障害福祉の向上に必要な事業であると考え。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
効率性	計画どおり実施し、遊びや自主性及び社会性と基本的な生活習慣を身につけやすい環境となった。				
	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
個別評価	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
	郷ノ浦社協が実施しているジュニアデイに通所する児童のうち、重度障害児に対して郷ノ浦社協に入浴サービスを委託し実施しているため、効率よく業務を行っている。				
総合評価		<b>A</b>	A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	今後もニーズに即し、重度心身障害児に対する福祉サービスの向上を実施して行く予定。			

【2次評価】  対象     対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等						

事業名		ファミリー・サポート・センター事業				作成日	28年 5月 16日			
実施方法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> その他				課名	こども家庭課			
総合計画上の位置付け	基本指針	(2) 福祉・健康づくりの充実で安心のまちづくり～福祉・健康～				班名	児童家庭班			
	施策	<4>ゆとりと優しさで育む子育て環境の実現				事業分類	1	公的関与		7
	主要施策	②地域における子育て支援サービスの充実					予 算 費 目	会計	一般会計	
	牽引プロジェクト	<input type="checkbox"/> いきいきわくわく観光コンビニエンス構想 <input type="checkbox"/> めざせ日本一！いきいき食の原産国構想 <input type="checkbox"/> 古代浪漫的宝庫！歴史と文化の島づくり構想 <input type="checkbox"/> 蛸が乱舞！悠々快適いきいきアイランド構想						款	民生費	
				項 目						
個別計画名		壱岐市次世代育成支援行動計画（後期計画）								
行財政改革大綱上の位置づけ	推進施策									
	重点事項									
市民の参画・協働の手段										
事業の対象・目的・内容	対象（誰を、何を）		目的（どういう状態にしたいのか）							
	市内に在住する方で生後4か月から小学6年生以下の子どもをもつ保護者		忙しい保護者に代わって少しの間、地域社会が育児を支えていく住民参加型の有償・会員制で行う。 新しい形でのサービスを実施することで、仕事と育児を両立させ、子育て支援として地域コミュニティの活性化と安心して子育てできる環境づくりと児童福祉の向上を図る。							
事業内容（どのような方法で、何を行うのか）		「子育てのお手伝いをしたい人」（協会員）と「子育ての手助けをしてほしい人」（利用会員）が、ともに会員になって一時的な子どものお世話を有料で行う会員制のサービスを、壱岐市社会福祉協議会へ委託し行う。 ○利用会員 市内に在住の方で、生後4か月から小学校6年生以下の子どもをもつ方 ○協会員 市内に在住で心身ともに健康で、積極的に援助活動を行うことができる18歳以上の人で、センターが行う講座を受講した人（または、同等の資格を有する人） ○援助活動 援助活動は原則として協会員の家庭で行います。ただし、特別の理由があり協会員が納得した上で利用会員のお宅で行う場合もあります。 ○活動の流れ 1. センターに配置されたアドバイザーが、利用会員と協会員の調整を行い、援助内容を確認し両者に伝えます。2. 協会員が子どもを預かり、自宅で援助活動を行います。3. 利用会員が協会員宅に伺い、子どもを引き取った時点で援助が終了します。協会員は「活動報告書」に活動内容を記入し、利用会員に確認を受け領収欄に捺印を行います。 ○利用料 月曜から金曜までの午前7時から午後7時 1時間700円を想定。土・日・祝・祭日及び上記以外の時間帯及び病後児保育 1時間700円～900円を想定。送迎利用の場合は実費1回200円を想定 ※最初の1時間まではそれに満たない場合でも1時間とみなし、援助時間を延長した時は、30分以内は上記金額の半額とし、30分を超え1時間までは1時間として計算します。※援助活動に要する実費（食事、おやつ代、交通費等）については、あらかじめ双方が協議のうえその金額を定めます。ただし、特定の物を希望する場合は依頼会員が用意します。								
事業期間		平成 26年度 ～ 平成 年度（ 年間）			<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
根拠法令・要綱等		子ども・子育て支援法、児童福祉法								
事業費 / 年度		平成 26年度（決算）		平成 27年度（決算）		平成 28年度（予算）				
直接事業費（千円）		500		2,160		2,360				
財源内訳	国・県支出金	0		720		786				
	地方債			720		786				
	その他特定財源									
	一般財源	500		720		788				
人件費（千円）		583		583		583				
内訳	職員（人・千円）	0.10 人	583	0.10 人	583	0.10 人	583			
	嘱託（人・千円）	人	0	人	0	人	0			
活動・成果指標	活動・成果指標名 (事業計画の進捗状況・達成度を示す。)		単位	26年度 (実績)	27年度 (目標 実績)		28年度 (目標)	29年度 (目標)		
	①	協力・利用会員登録者数	人	68	100	97	100	100		
	②	支援実績数	人	—	100	85	100	100		
	③				-	-				
設定理由	一時的な子育ての助け合いを希望する保護者のニーズ 平成26年度については、市単独の運営準備事業として施設の備品整備等を実施 平成27年度からは、国庫補助事業であるファミリーサポートセンター事業を実施									

【 1 次 評 価 】					
妥当性	市民のニーズを反映しているか		<input checked="" type="checkbox"/> 反映している	<input type="checkbox"/> 一部反映していない	<input type="checkbox"/> 反映していない
	行政が実施することが適当か		<input checked="" type="checkbox"/> 適当である	<input type="checkbox"/> 一部適当でない	<input type="checkbox"/> 適当でない
	国や県、民間等のサービスと重複していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複していない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	社会情勢の変化で実施意義が低下していないか		<input checked="" type="checkbox"/> 低下していない	<input type="checkbox"/> 一部低下している	<input type="checkbox"/> 低下している
説明	現在保育所等で行っている一時保育では対応できない部分を、補完するための子育て支援策に対するニーズは高い。				
有効性	施策の実現のため必要な事業か		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 一部必要でない	<input type="checkbox"/> 必要でない
	目的を達成するための事業内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> なっている	<input type="checkbox"/> 一部なっていない	<input type="checkbox"/> なっていない
	施策の中で類似・重複した事務事業がないか		<input checked="" type="checkbox"/> 重複はない	<input type="checkbox"/> 一部重複している	<input type="checkbox"/> 重複している
	事業継続により成果の向上が図られるか		<input checked="" type="checkbox"/> 図られる	<input type="checkbox"/> 一部図られない	<input type="checkbox"/> 図られない
説明	こどもを安心して生み育てることのできる環境づくりと児童福祉の向上が見込める。				
達成度	事業は当初の計画どおり実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/> 実施された	<input type="checkbox"/> 一部未実施	<input type="checkbox"/> 実施されなかった
	成果指標は達成したか		<input checked="" type="checkbox"/> 全ての指標達成	<input type="checkbox"/> 一部未達成	<input type="checkbox"/> 達成しなかった
説明					
効率性	コストや業務量に見合った成果が得られたか		<input checked="" type="checkbox"/> 得られた	<input type="checkbox"/> 一部得られていない	<input type="checkbox"/> 得られていない
	手段等の見直しによりコスト削減の余地はないか		<input checked="" type="checkbox"/> 余地はない	<input type="checkbox"/> 一部余地がある	<input type="checkbox"/> 余地がある
説明	地域社会が育児を支えることにより、地域コミュニティの活性化が図らる。 また、新しいサービスを有償により実施することによって、民間能力の活用が十分図られる。				
個別評価	妥当性	有効性	達成度	効率性	4 = 適切・十分 3 = 概ね適切 2 = やや不適切・やや不十分 1 = 不適切・不十分
	4	3	3	3	
総合評価	A		A = 拡大・現状維持 B = 事業の進め方の改善検討 C = 事業規模や実施主体の見直し検討 D = 抜本的見直し、休廃止の検討		
今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> その他の見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止 <input type="checkbox"/> H27年度で事業終了			
	今後の改革・改善目標	平成27年4月施行の子ども・子育て支援法の対応と、限られた人員で、保育の質の向上を図る。今回、平成27年度から事業を開始するための準備ができ、スムーズな事業運営を進めていく必要がある。			

【2次評価】       対象       対象外

今後の方針	方針	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休・廃止
	意見等	